

授業科目 法学 I

【担当教員名】 狩野 祥司		対象学年	1	対象学科	社会
		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【概要・一般目標：GI0】 本講義では、相談援助活動における権利擁護の観点から成年後見制度等について理解を深める。 社会的排除や虐待などの権利侵害、福祉の事故などについて学び、権利のあり方や擁護のあり方について实际的に習得する。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 法の基本的な考え方について説明できる。 2. 権利擁護の制度や事業について仕組みを説明できる。 3. 擁護活動の方法的視点を討議する。 4. 各制度における現況について討議する。 5. それらを通じて福祉に必要な事柄をさらに関係づける。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	「法学 I」への取組み（受講上の留意点）				講義
2	相談援助活動と法 1				講義
3	相談援助活動と法 2				講義
4	相談援助活動と法 3				講義
5	権利擁護 1				講義
6	権利擁護 2				講義
7	権利擁護 3				講義
8	権利擁護 4				講義
9	成年後見 1				講義
10	成年後見 2				講義
11	成年後見 3				講義
12	自立支援活動 1				講義
13	自立支援活動 2				講義
14	事例検討から理論へ				講義
15	まとめ				課題
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		社会福祉士養成講座第19巻「権利擁護と成年後見」	大貫正男ら	中央法規	2010・2,000円・最新刊
		社会福祉小六法	ミネルヴァ書房	ミネルヴァ書房	2010・1,600円・最新刊
参考書		適宜			
その他の資料		適宜			
【評価方法】 出席点、平常点、試験点による			【履修上の留意点】		